

研究会のあゆみ (2003年3月24日～2004年1月26日)

第73回：03年3月24日(月)

別所 裕介 「青海チベット(アムド) 地域における宗教復興の研究
—聖山アニマチェンの牛年巡礼を事例に—

岡田菜穂子 「伝統を売る—バングラディシュ、ジャムダニの生産と
販売における意味づけ—

第74回：03年4月14日(月)

前田健太郎 「現代日本における子どもの養育」

安達 信裕 「伊能嘉矩 —人類学と教育—

第75回：03年5月12日(月)

新本万里子 「物質文化の変化と女性の日常生活の変化
—パプアニューギニア、ニヤミクムの網バッグの事例—」

池 映任 「韓国国立墓地における『英霊』の創造」

第76回：03年6月2日(月)

福原裕二 「金日成権力の『歴史』構築と対日関係」

黄 聖皓 「朝鮮半島系帰化人における『名前』と
エスニック・アイデンティティ」

第77回：03年6月16日(月)

松井 生子 「少数民族と学校
—ベトナム北部山地ラオカイ省バンフォー社の事例—」

第78回：03年7月7日(月)

川原絵梨奈 「朱天文の先行研究と位置付け
小説『世紀末の華やぎ』から作品研究の可能性について考察」

越智 郁乃 「移動と墓へ意味付けの変化
—現代沖縄の死者儀礼を事例に—」

第79回：03年7月21日(月)

川崎和也 「ハワイアン・ルネサンスと先住民ハワイ人問題」

阮 文雅 「中村地平『馬來人サーラム』—まなざしの在り方—」

第80回：03年9月1日（月）

安達 信裕 「特高警察資料にみるサハリン朝鮮労働者の状況」

第81回：03年9月22日（月）

谷本 景子 「民族名をめぐる日本籍朝鮮人の

アイデンティティに関する考察」

第82回：03年10月13日（月）

小・イ・キ 「ミャンマーのことわざと国語教育」

谷本 景子 「在日朝鮮人教育・『本名』指導における民族名の意味変容

第83回：03年10月27日（月）

松井 生子 「ベトナム北部山地における定期市研究の可能性

福原 裕二 「金正日時代の日朝関係—構造的変化の過程を中心に」

第84回：03年11月10日（月）

前田直樹 「台湾のアーカイブと史料の紹介

—1950年代日米台関係研究のために」

第85回：03年11月24日（月）

上水流久彦 「『訃聞』の資料的価値に関する一試論」

池 映任 「韓国国立墓地における『英霊』の創造」

第86回：03年12月15日（月）

池 映任 「韓国国立墓地における戦死者祭祀に関する一考察

—墓を媒介とした国家の儀礼と遺族の儀礼」

谷本 景子 「在日朝鮮人教育の『本名指導』の変容」

第87回：04年1月26日（月）

栗原 健太 「タイ仏教と観光との関係に対する考察」

平山 雄一 「バングラデシュの地方行政機関による開発事業と政治」

本研究会は、社会科学研究所並びに国際協力研究科のアジア地域を研究対象としている大学院生及び研究生によって企画・運営されています。研究会での議論の成果の一部がこの論文集となっています。